



七田式
小学生
プリント

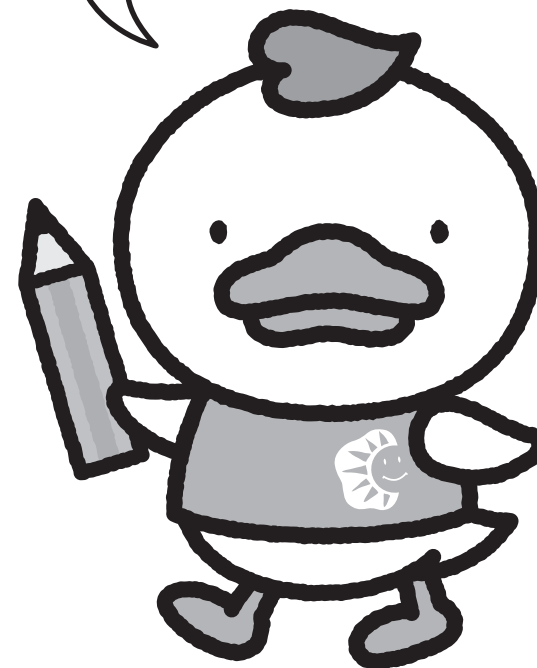
思考力こくご・思考力さんすう

1年生 お試し体験版

各科目の1日分（各2ページ）を
計3日分体験できます。



むずかしい もんだいも
あるけれど、
チャレンジして みよう！



カリキュラムはコチラ

思考力こくご1年生



思考力さんすう1年生



SHICHIDA

カタカナの れんしゅうを しましょう。

ア

ア
ア

あいろん

イ
ロ
ン

あいす

イ
ス



マ

マ
マ

まっち

マ
ツ
チ

まらそん

ラ
ソ
ン



ム

ム
ム

はむすたー

ハ
ス
タ
ー

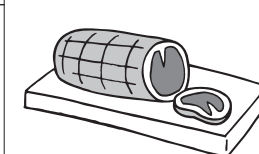


ハ

はむ

ジ
ヤ

じゃむ



● ひらがなごじゅうおんを「あ」からじゅんばんにみつけて○をつけましょう。
なんぷん なんびょうで できるかな？

わ は く ね え て れ よ ひ か
た け つ め と い さ ふ り ち ろ
ん こ き を の し そ ゆ や な あ
ぬ み う す に む お ほ せ へ

ふん

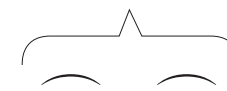
びょう



1

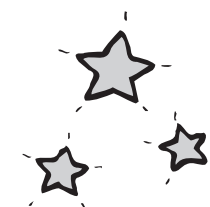
つぎのぶん「ようす」をあらわすことばを
いれます。あうことばの（ ）に○をつけましょう。

(1) ほしが

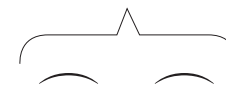


きらきら
ぱちぱち

ひかっている。



(2) あかちゃんが

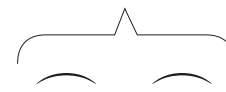


ひらひら
ににこ

わらっている。

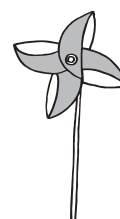


(3) かざぐるまが



くるくる
ゆらゆら

まわっている。



2



のなかのことばを「はな」と「とり」にわけましょう。

つばめ

ひまわり

すみれ

たか

ゆり

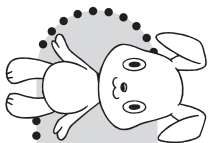
すずめ

うぐいす

ばら

(1) はな

(2) とり



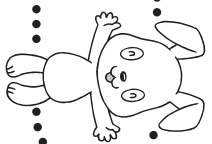
さんすう

1

がつ

にち

ようび



ここをたせば
いいね。



$$1 + 2 + 3 = 15$$

1 つぎの けいさんを しましょう。

$$(1) \quad 1 + 6 =$$

$$(2) \quad 13 + 5 =$$

$$(3) \quad 17 + 2 =$$

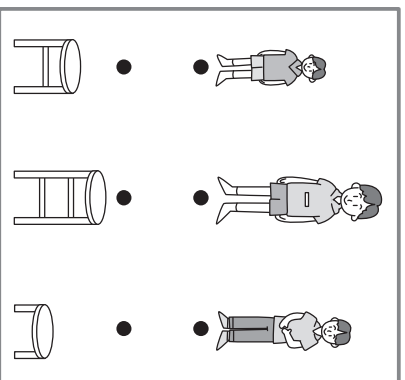
$$(4) \quad 12 + 4 =$$

$$(5) \quad 14 + 5 =$$

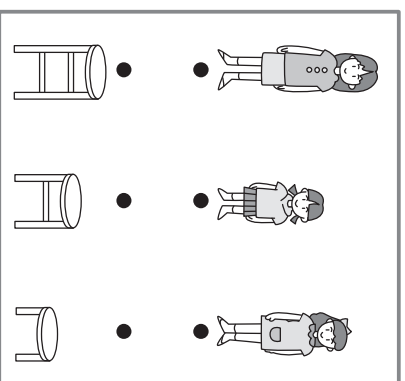
$$(6) \quad 16 + 1 =$$

2 どの 子が どの だいに のると、せの たかさが おなじに なる でしょう。 それぞ れ せんで つなぎま しょう。

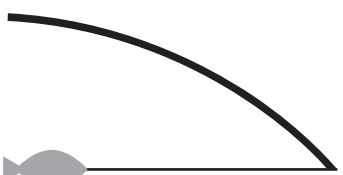
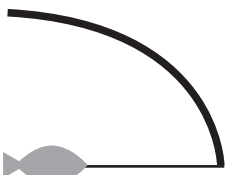
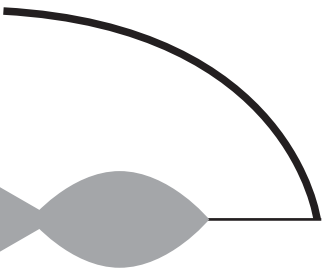
(1)



(2)



3 糸の ながい じゆんに、ばんごうを つけましよう。



1 さんすうコロシマス

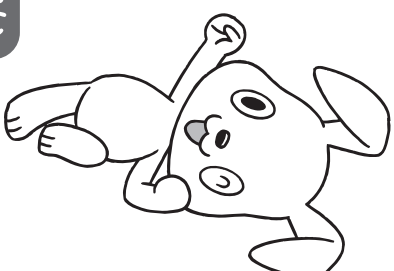


おすかしいけれど、チャレンジしてみてね！

下の ひょうの 中^{なか}には、それぞれ やさいや くたものが かかれて います。
つぎの (1)～(5)の もんだいに こたえましょう。

1 2 3 4 5

♥	いちご	にんじん	だいこん	すいか	キウイ フルーツ
◆	れい キヤベツ	りんご	トマト	バナナ	ごぼう
♣	きゅうり	メロン	ジャガイモ	はくさい	なし
♠	パイナップル	ピーマン	ぶどう	れんこん	さくらんぼ

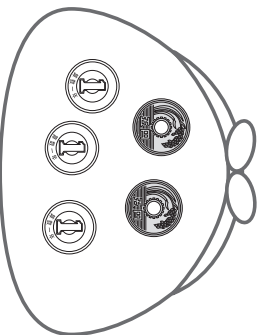


れい
(1, ◆)には、キヤベツ

- (1) (3, ♥)には なにか ありますか？ ()
- (2) (5, ♣)には なにか ありますか？ ()
- (3) トマトは どこに ありますか？ ()
- (4) れんこんは どこに ありますか？ ()
- (5) ごぼうは どこに ありますか？ ()

2 いくらになるでしょう。() に すう字^{すうじ}を かきましょう。

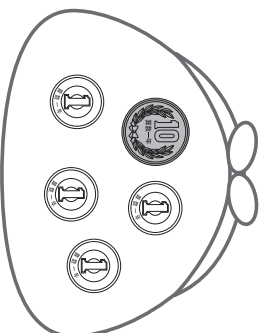
(1)



↓ 3円^{さんえん} さいふに 入^いれると

() 円

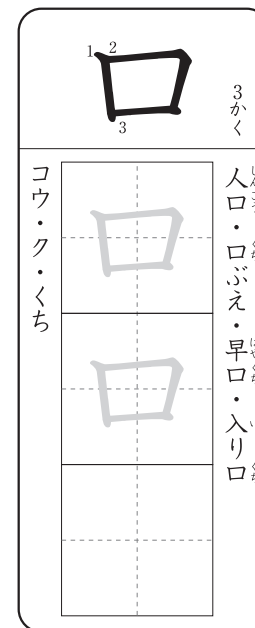
(2)



↓ 5円^{ごえん} さいふに 入^いれると

() 円

かん字の れんしゅうを しましよう。
かきじゆんを こえに 出して ゆびで 空中に 三かい
かきましよう。



☆ () に よみがなを かきましよう。

口 () に いちごを 三 () 入れ () る。

人 () 口 () を しらべ () る。

入 () り 口 () から 入 () る。



★ () に よみがなを かきましよう。

十 () か い だ て の ビル () 。

大 () き な 木 () 。

ふ () じ 山 () は 日 () 本 () 一 () た か い 。

木 () の は が まう () 。



十 () 日 () か ん 休 () ん だ 。

☆ () に かん字を かきましよう。

早 () くち () ことばを () かい () 。

く () り か え す 。

() やま () で () くち () ぶえ () 。

を ふ く 。

人 () こう () じゅう () まん () の 町 () 。

★ () に かん字を かきましよう。

() もつ () きんを えんそうする () 。

() じゅう () 円玉 () が () じゅう () まい () で () 。

百 () 円 () 。

ゆ () き () やま () で スキーを する () 。

() もく () よう日 () の あ () せ () 。





- ① つぎの ことばを れいのように おなじ いみになるように
ならべかえましょう。

しろい かみ ↓ (かみが しろい)

- (1) おこっている おとうさん



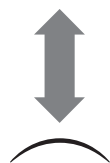
- (2) すわっている いぬ ↓ ()

- (3) ぶんきょうしている いもうと



- ② つぎの 文の 中からはんたいの いみをもつ ことばを
ぬき出し、□や () に かきましょう。

- (1) きょうの よるは いちだんと ひえこむと ニュースで いっ
ていました。さいきんは やっと あたたかく なってきて、ス
トーブを しまったけれど、もう一ど、ストーブを だそうかな。

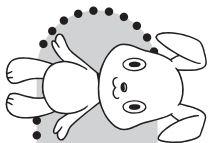


- (2) グラデーションとは、いろの へんかの ようすの ことで、うす
い 青から くに ちかい、こい 青まで だんだんと かわっ
ていく すがたを あらわしています。



- (3) いえに かえると おとうさんが しょんぼりしていたので、き
いてみると、さいふを おとしたと いっていました。だれか
やさしい人が ひろって とどけて くれることを ねがいます。





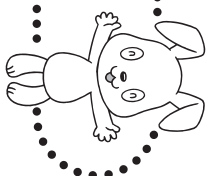
さんすう

1

がつ

にち

ようび



3つのかずのひきざん

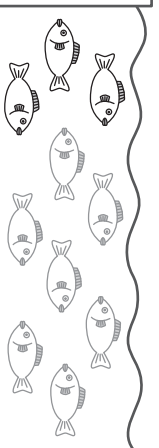
10-7-2 のけいさんをして みましょう。

3つのかずのひきざんも、ひだり左からじゅんにしていけばいいんだよ。



さいしよに

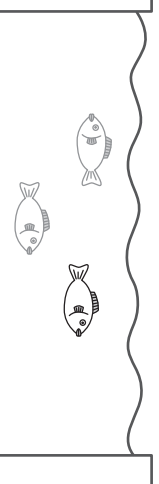
10-7



つぎに



2をひいて



1 うえ上のえを見て、みぎ右の□のなか中にあうすう字をかきましよう。

10-7-2 のけいさんは

さいしよに 10-7 をけいさんして

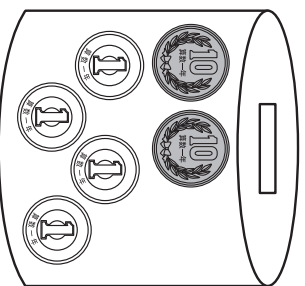
つぎに 2をひいて

まとめると 10-7-2= -2=



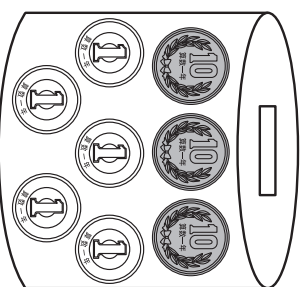
2 きんちよ金はこの中にいくら入っているでしょう。あいているところにすう字をかきましよう。

(1)



じゅう 十のくらい	いち 一のくらい
2	

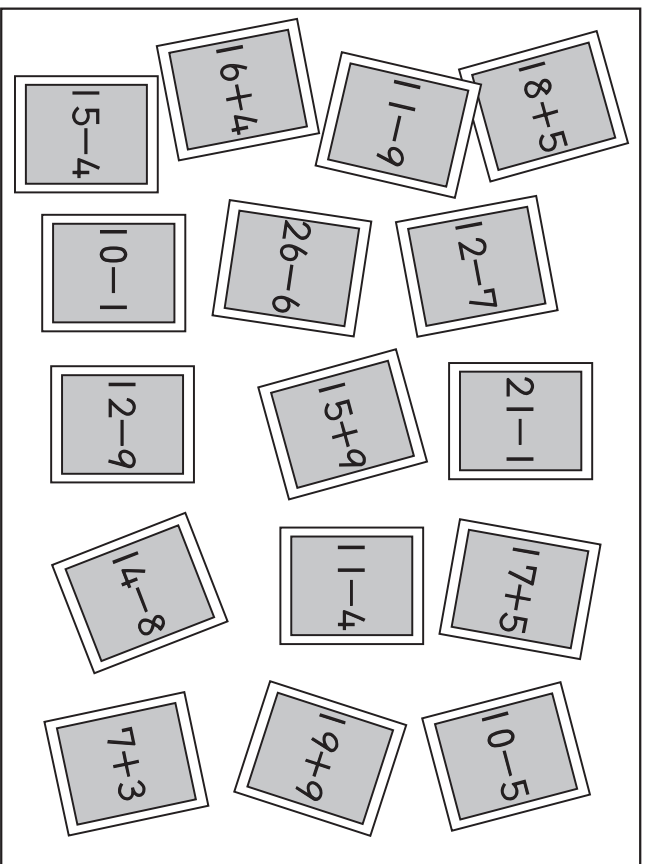
(2)



じゅう 十のくらい	いち 一のくらい



1 きっ手がバラバラに入れものに入っています。



ぼくは 2 と 4 の 1 の < 1
いの かずが、2, 4, 6 になる
きっ手をつかうよ。



わたしは 2 と 4 の 1 の < 1
らいの かずが、1, 3, 5 にな
る きっ手をつかうよ。



わたしは 2 と 4 の 1 の < 1
くらの かずが、0 になる
きっ手をつかうよ。

(1) つかわない きっ手は なんまいでしょう。

()

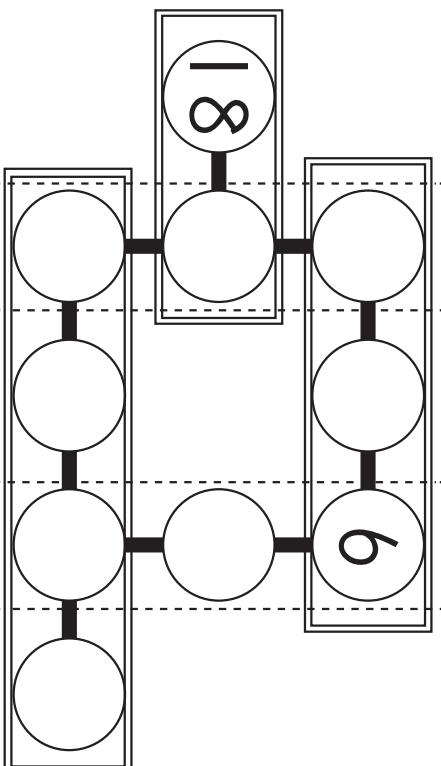
(2) つかった きっ手の まいすうが いちばん おおいの は だ
れでしょう。

()

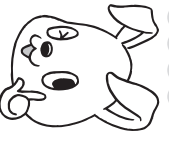
(3) きっ手 1 まいで 1 つの 手がみえ 出します。ただし、
こたえの かずが 9 か それより 小さい ものは、ほかの
きっ手とあわせて 10 に する か、10 より 大きくなるよ
うに しないと 手がみえ 出せません。
3 人の うち、だれが いちばん おおきき 手がみえ 出せる
でしょう。

()

2 まっすぐに ならんだ 0 の 中には、3 と びで ふえるように または へるように すう字が 入
ります。あいて いる 0 に すう字を 入れましょう。ただし、おなじ さんの 上にならんだ す
う字は、ど中で ふえかたや へりかたが かわる ことは ありません。



と が、
それぞれ 3 と びになるよ
うに すう字が ならぶよ。



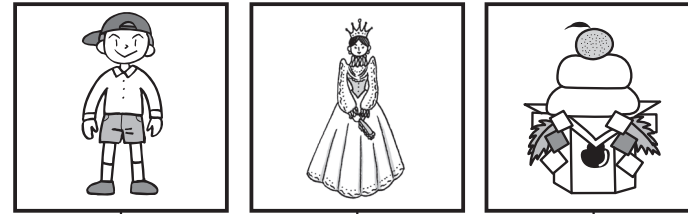


かん字の あみだくじです。正しい 道みちを 通とおると、じゆく語ご（二つ 以上の かん字を 組くみ合あわせて できた ことば）が できます。できた じゆく語を

--	--

 に 書かきましよう。

に書きましょう。



女

正

子

男

王

月

★ () に読みがなを書きましょう。

★（ ）にかん字を書きましょう。

はりに糸を通す。

山村で
くらす。

下町の
生まれだ。

くもの糸。

村人があつまる。

さん
そん
の
きれいな
かわ
。

き
ず
の
ば
っ
。

（ちい）
さな
（むら）
に
すむ。

（ちょう）
（めい）
を
たずねる。

いと
が
も
つ
れ
る。



- 1 つぎの 二つの 文を、れいのように ならぶ いみの ことばを
まとめて、一つの 文に しましょう。

れい

小田こうえんの 木が 少^{すこ}し きいろく いろづきはじめた
／川上こうえんの 木も わずかに きいろく いろづきはじめた
↓
小田こうえんと 川上こうえんの 木が きいろく
いろづきはじめた。

- (1) れい子さんの いえでは ふゆに しゃぶしゃぶを よく する
／ほかに おでんも よく する



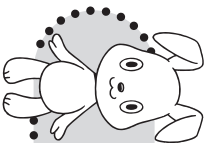
- (2) おかあさんは いちばで お父^{とう}さんが すきな サバを かった
／ぼくたちが すきな エビも かった



- 2 つぎの 文の 中から ならぶ いみの ことばを 見つけて、
() に 書きましょう。

- (1) じろうくんは めだかを かいはじめました。いっしょに 金ぎよ
も かおうと 思^{おも}いました。お兄^{にい}さんが「めだかを 食^たべる 心^{しん}
ぱいがあるよ。」と 言^いったので かうのを やめました。

- (2) この 前^{まえ}の 日よう日に、近^{きん}じよの おじさんが めんこの あそ
び方^{かた}を 教^{おし}えてくれました。こままわしは ちよっと むずかし
かったけれど、むかしの あそびも おもしろいと 思いました。



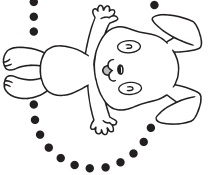
ざんすう

1

がつ

にち

ようび



100より大きいかずのくり上がりがあるたしざん

128+5 のけいさんをかんがえましょう。

128 + 5

128に2をたして130。130と3で133だね。

1 □の中にあうすう字をかきましょう。

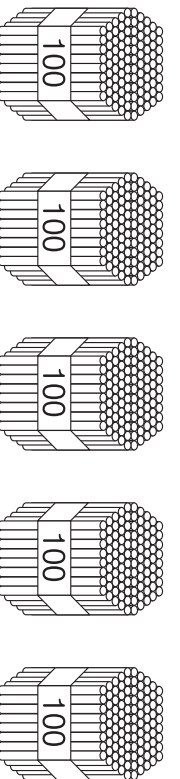
(1) $137 + 6 = 140 + \square = \square$

と

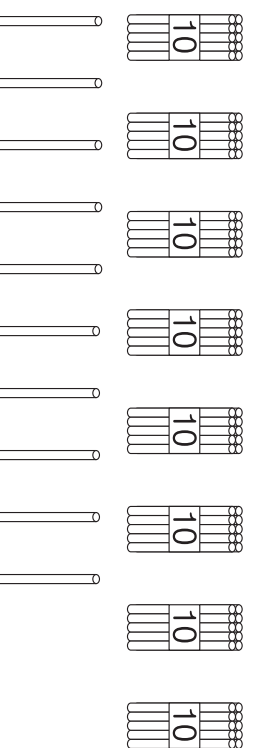
(2) $142 + 9 = 150 + \square = \square$

と

2 ()のかずになるようにえを○でかこみましょう。



(469)



- 1 スタートから、れいのようにかいてあるとおりにじゅんにけいさんをして、あいて
いるわくに入っすう字をかきながらすすみましょう。

れい

13	-6	7
+4	6	+7
9	-8	14

	-6	
+9		+7
5	-9	

(2)		+8	
-9		-5	
13	+8		

(3)		+6	
-8		-7	
17	+9		

2

さんすうコロシアム

おもしろいけれど、チャレンジしてみね!

おなじ大きさ、おもさの白とくろの玉が、それぞれえにかいてあるかずだけ
ふくろに入っています。この中から□にかかっているようになんこかとり
出します。そのあと、よくまぜて、ふくろの中を見ないように、さらに1つと
るとき、のこった玉の中からは、どちらの玉が出やすいでしょうか。おなじと
きは、「おなじ」とかきましょう。

れい

(1)

とる玉
○○

白4こ、くろ3こ
から白2こを
とったら、のこりは
白2こ、くろ3こ
だから

(くろ)

(1)

とる玉
●○

(2)

とる玉
○○○

(3)

とる玉
●○○

(2)

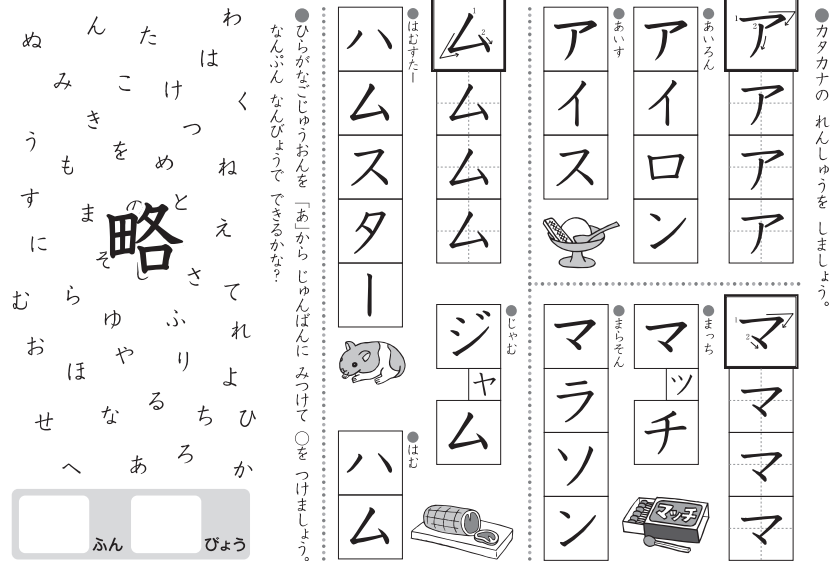
とる玉
●

(4)

とる玉
○○○

かいとう

1日目



こくご1枚目

さんすう1枚目

1

(1) 17

(2) 18

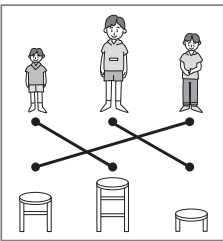
(3) 19

(4) 16

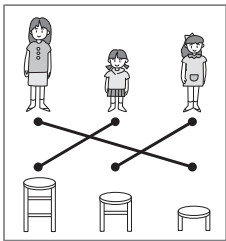
(5) 19

(6) 17

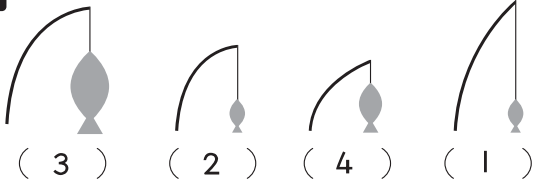
2 (1)



(2)



3



2

(2) (1)

ひまわり すみれ ゆり ばら
つばめ たか すずめ うぐいす

1

(3) (2) (1)

きらきら
にこにこ
くるくる

こくご2枚目

さんすう2枚目

1

さんすうコロブス

(1) (だいこん)

(2) (なし)

(3) (3. )

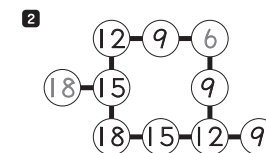
(4) ($\frac{1}{2}$ ♠)

(F) (5)

2

(1) (16) 円

(2) (19) 円



かいとう

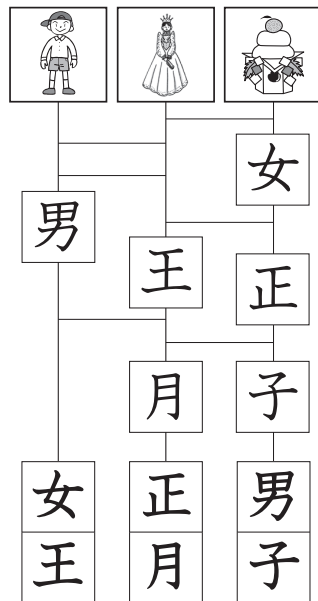
3日目

★（ ）に読みがなを書きましょう。

（いと）はりに糸を通す。
 （さんそん）山村でくらす。
 （したまち）（う）下町の生まれだ。
 （いと）くもの糸。
 （むらびと）村人があつまる。

★（ ）にかん字を書きましょう。

（さん）（山）村のきれいな（川）。
 （ぐち）（口）の（ぱつ）（糸）。
 （ちやう）（小）（さな）（村）にすむ。
 （めい）（町）（名）をたずねる。
 （いと）（糸）がもつれる。



こくご1枚目

さんすう1枚目

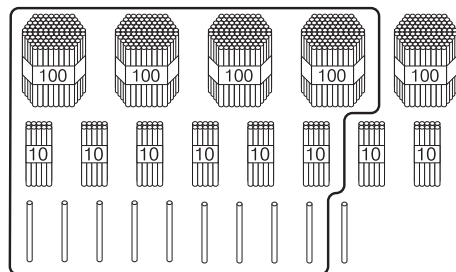
1 (1) $137 + 6 = 140 + \boxed{3} = \boxed{143}$

$\boxed{3}$ と $\boxed{3}$

(2) $142 + 9 = 150 + \boxed{1} = \boxed{151}$

$\boxed{8}$ と $\boxed{1}$

2 <きれい>



【解説】

100の束が4こ、10の束が6こ、1の棒が9本入っていれば正解とする。

(2)(1) 2
 （めだか）（金ぎよ）
 （めんこ）（こままわし）

(2) 1
 【解説】
 「ふゆに れい子さんの いえでは ふゆに しゃぶと おでんを よく する。」でもよい。
 （おかあさんは いちばで サバと エビを かった。）

こくご2枚目

さんすう2枚目

1 (1)

14	-6	8
+9	6	+7
5	-9	15

スタート

(2)

4	+8	12
-9	15	-5
13	+8	7

スタート

(3)

9	+6	15
-8	17	-7
17	+9	8

スタート

2 さんすうコロナマス

(1) くら (2) おなじ (3) 白 (4) おなじ

【解説】

玉を取った後、下のようになる。その結果、数の多い方の玉が出やすい。

(1) 黒2 白1

(2) 黒3 白3

(3) 黒3 白4

(4) 黒1 白1